

令和7年度事務事業評価Aシート

所管課	産業・地域振興支援部 国際化・文化芸術担当
-----	-----------------------

NO	111
----	-----

1 事業名		国際力強化推進		10 事業実績									
2 基本政策		3 地域の課題を自ら解決できるコミュニティをつくる		活動指標1		国際力強化推進会議開催数		活動指標2		-			
3 政策名		10 豊かな国際性を生かした多文化共生社会をつくる		年度		予定		実績		達成率			
4 施策名		(3) 多様な主体との連携による国際力の強化		令和5年度		1		1		100%			
5 事業目的、概要		区内の国際化に関わる潜在的な力を引き出すとともに、官民双方の取組を推進することによって、区内の国際力をより一層強化し、「国際都市・港区」の実現を目指します。区内大使館関係者、区内国際交流団体、区内文化団体、区内企業、区内教育機関、区内在住・在勤・在学する外国人、学識経験者等により、港区の国際力を強化するための会議を開催します。		令和6年度		1		1		100%			
6 背景、経緯		東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定を契機に、全国的に国際化に対する機運が高まっていることを踏まえ、港区内の国際化に関わる潜在的な力を引き出すとともに、官民双方の取組を推進することによって、区内の国際力をより一層強化し、「成熟した国際都市・港区」の実現を目指すため、平成28年度から国際力強化推進会議を設置しています。		令和7年度		1		-		-			
7 事業内容		港区国際力強化推進会議 所掌事項 (1) 区の国際力の強化に関する取組に関すること (2) その他区長が必要と認める事項 開催回数 年1回 委員 区内大使館関係者、区内国際交流団体、区内文化団体、区内企業、区内教育機関、区内在住・在勤・在学する外国人、学識経験者等 20名以内(例年15名程度) 委員の任期 1年		11 一次評価結果									
8 個別計画・関連する法令等		港区国際力強化推進会議設置要綱		確認票の結果									
9 事業費の状況		予算・決算状況の内訳(単位:千円)		取組名		国際力強化推進会議		項目評価					
年度		当初予算額		流用		補正予算		予算現額		決算額		執行率	
令和5年度		927		0		0		927		855		92.2%	
令和6年度		1,012		-26		0		986		902		91.5%	
令和7年度		991		-		-		-		-		-	
12 二次評価結果		当初予算の財源内訳(単位:千円)		年度		一般財源		国庫支出金		都支出金		その他	
評価結果・理由		港区国際力強化推進会議については、港区国際化推進アドバイザー会議と審議内容が類似しているため統合します。どちらも「国際都市・港区」を実現するため、区の多文化共生・国際化推進施策について審議しています。港区国際化推進アドバイザー会議の委員は公募区民、港区国際力強化推進会議の委員は大使館関係者、区内企業、区内国際交流団体等である点で異なるため、双方の委員構成の要素を取り入れることで統合します。よって「統合」と評価します。		令和5年度		927		0		0		0	
13 三次評価結果		令和6年度		1,012		0		0		0		0	
評価結果・理由		令和7年度		991		0		0		0		0	
統合		港区国際力強化推進会議については、港区国際化推進アドバイザー会議と審議内容が類似しており、港区国際化推進アドバイザー会議に統合することは妥当であると判断できることから、本事業は「統合」と評価します。		令和7年度		991		0		0		0	

令和7年度事務事業評価Aシート

所管課	産業・地域振興支援部 観光政策担当
-----	-------------------

NO	112
----	-----

1 事業名	ワールドプロモーション
2 基本政策	4 港区からブランド性ある産業・文化を発信する
3 政策名	(13) 港区ならではの魅力を生かした都市観光を展開する
4 施策名	1 国内外に向けた戦略的なシティプロモーションの推進
5 事業目的、概要	本業務では、民間事業者（受注者）の有する専門的なノウハウを活用した区の魅力発信ショートムービーを制作し、発信することで、海外在住の動画視聴者に対し、港区への興味関心を高め、来訪意欲を喚起することで、港区への訪日外国人旅行者の誘致を促進することを目的としています。

10 事業実績									
活動指標1				活動指標2			動画の制作本数		
ワールドプロモーション映像視聴回数 ※R7年度は1年度の再生回数									
年度	予定	実績	達成率	年度	予定	実績	達成率		
令和5年度	7,000,000	6,898,508	99%	令和5年度	—	—		#VALUE!	
令和6年度	8,000,000	6,918,053	86%	令和6年度	5	6		120%	
令和7年度	1,800,000	—	—	令和7年度	10	—		—	

6 背景、経緯	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定や羽田空港の国際化、査証（ビザ）の発給要件緩和等を契機として、より多くの外国人観光客を港区に誘致し区内の周遊性を図ることなどを目的に、平成27年度から港区の魅力ある地域資源を効果的に紹介する「港区ワールドプロモーション映像」の制作を開始しました。平成27年度から「be touched 心動かされる体験を〜」（平成29年度に一部改訂）、平成30年度から「港区ワールドプロモーションVR映像」（水・歴史・光の3種類）、令和2年度から「Discover the charm of Tokyo Minato City」、令和5年度から「Time traveling ~Samurai in Tokyo Minato City~」及び「港区ワールドプロモーション映像（縦型）」を多角的に発信しています。令和6年度はインフルエンサーを起用したショートムービーを6本制作しました。
---------	---

11 一次評価結果									
確認票の結果									
取組名	ワールドプロモーション								
項目評価	必要性	○	効果性	○	効率性	○			

7 事業内容	令和7年度は、主に若年層を対象とした観光機運の醸成及びきっかけづくりとして、インフルエンサーによるショートムービーの制作・配信を行います。ショートムービーの制作にあたっては、制作した動画の投稿及び広告配信した効果（視聴者数、クリック数など個別具体的に数値化するとともに、視聴者によるロコミヤコメントなどの感想や拡散状況など）を集計し、その結果を基に次の動画を制作します。 ■区の魅力発信ショートムービーの制作、配信及び効果検証業務 【実施時期】令和7年9月～令和8年3月 【制作本数】8本 【目標視聴回数】130万回
--------	--

評価結果・理由									
統合									
令和6年度はインフルエンサーを起用したショートムービーを6本制作し、6本の動画の総視聴回数は1,063,402回（令和7年3月25日時点）と、目標であった再生数100万回を達成しました。また、平成27年度から実施してきた「ワールドプロモーション事業」について、映像配信の効果検証を図るため、令和6年度に外国人及び区民を対象に、インターネット及び対面によるアンケート調査を実施しました。外国人への調査結果では「過去に動画を見たことがある」と答えた割合が約23%、「動画を見て港区を訪れたいと思ったか」については約84%の方が前向きな回答をしており、動画の制作には一定の効果があることが分かりました。港区の認知度を上げ、シティプロモーションの推進を行う必要があること、またインバウンドの増加に伴うマナー啓発など、動画の制作に一定の効果があることが見込まれることから動画制作については継続しますが、「ワールドプロモーション事業」としては廃止とし、シティプロモーション推進事業へ「統合」します。									

8 個別計画・関連する法令等	第4次港区観光振興プラン
----------------	--------------

12 二次評価結果									
評価結果・理由									
統合									
本事業と同様の目的である「シティプロモーション推進事業」に統合することで、予算を柔軟に執行できるようになり、スケールメリットを生かした効率的な事務執行が期待できることから、「統合」と評価します。									

9 事業費の状況	予算・決算状況の内訳(単位：千円)					
年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率
令和5年度	7,544	-990	0	6,554	6,554	100.0%
令和6年度	19,149	-6,585	0	12,564	10,175	81.0%
令和7年度	7,480	—	—	—	—	—

13 三次評価結果									
評価結果・理由									
統合									
本事業と同様の目的である「シティプロモーション推進事業」に統合することで、予算を柔軟に執行できるようになり、スケールメリットを生かした効率的な事務執行が期待できることから、「統合」と評価します。									

当初予算の財源内訳（単位：千円）					
年度	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他	
令和5年度	7,544	0	0	0	
令和6年度	19,149	0	0	0	
令和7年度	7,480	0	0	0	

統合									
本事業と同様の目的である「シティプロモーション推進事業」に統合することで、予算を柔軟に執行できるようになり、スケールメリットを生かした効率的な事務執行が期待できることから、「統合」と評価します。									